

あぶりこつと

第33号 (春号)
 医療法人 杏園会
 熱田 リハビリ 病院
 テージョン
 広報委員会
 名古屋市熱田区六番1-1-19
 電話 052-682-3077



平成二十二年度 『地域交流勉強会』 開催致しました!

平成二十二年度も、地域交流勉強会に多数ご参加頂き、ありがとうございます。昨年度も前回に引き続き、「転倒予防」というテーマで、定員二〇名で年三回に分けて、開催させて頂きました。内容と致しましては、「転倒予防の意義」として、各病棟看護師からの講義、リハビリスタッフから講義と予体操を実施致しました。また、管理栄養士・薬剤師・医療ソーシャルワーカーらによる専門分野における、転倒予防に関する講義を、分野ごとに一回づつ行わせて頂きました。各会の様子は写真をご覧頂けると分かると思います。

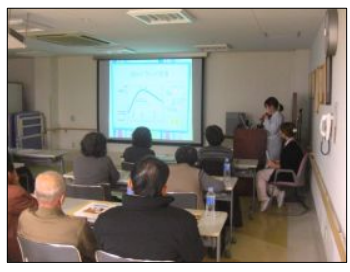


その中で、毎回拝見させて頂き思う事は、様々な意見がありましたが、体を動かすことが一番楽しく、健康的なのだなということ。真剣に講義を聞いて頂き、知識を吸収しようとしている姿勢、体操で体を動かして、自然と笑顔や言葉が出て、楽しそうにしているお姿を拝見すると、会を開催する事が出来て良かったと、素直に思いました。



『運動の大切さ』

実際に参加された方の中には、簡単な意見も思いましたが、一見簡単そうに見えても、思ったよりも出来なかつたり、注意点が多かつたりと、改めて運動の大切さを分かって頂けたと思います。また、簡単と思っただけの方は、まだまだ体が元気な証拠ですので、その元気を維持して、もうワンランク上を目指して頂ければ幸いです。その為にはどのような事をすれば良いか、分からない場合には、当



院の職員にお気軽に声を掛けて下さい。今年度も地域に密着した医療と、より地域の方が健康的に暮らせる生活の向上を目指し、『地域交流勉強会』を開催したいと思っております。転倒予防教室はもろろの事、地域の皆様を知りたい事や、取り入れて欲しい事などを、積極的に行っていきますので、ちょっとした事でも構いません。是非、ご意見を頂戴出来ればと思います。今年度も、ご参加の程、宜しくお願い申し上げます。



地域医療連携室
川島 亮

杏園会 新介護施設 オープン!

杏園会の四つ目の施設として、名古屋市熱田区六番一丁目『デイサービスセンターろくばん』が、平成二十三年三月一日(火)にオープンしました。オープンに先立ち、平成二十三年二月二十四日(木)・二十五日(金)の両日に、他施設や業者様、及び工事中ご迷惑をお掛けした、近隣住民の皆様を対象に、内覧会を開催致しました。天候が悪いにも関わらず、多くの方にご来



館頂き、誠にありがとうございました。また、当日取引業者の皆様からは、記念のお花も頂け、内覧会を更に華やかなものにして頂きました。



入口には贈られた花



1F デイサービス

今回のデイサービスセンターろくばんの建物は、業者の多くの方から『介護施設とは感じさせない洒落』な外観とご評価頂いた様に、設計士・建築業者と十分に時間をかけ、拘って完成した建物です。しかし、拘ったのは、外観だけではなく、通所サービスを行う上で、ご利用される方が快適に一日を過ごして頂ける様に、館内の機能面も重視した造りと

理念

安心で安全な医療・介護サービスを提供します。

私たちは、「3S」で医療・介護サービスを提供します。

Sincerity - [誠実] - 私たちは、いつでも『誠実』に行動します。

Service - [奉仕] - 私たちは、いつでも『心のこもったサービス』を提供します。

Smile - [笑顔] - 私たちは、いつでも『笑顔』でお応えします。

- ### 基本方針
1. 地域医療連携を強化し、質の高いリハビリテーションを提供します。
 2. 患者様を中心としたチームアプローチを実践し、早期の社会復帰を支援します。
 3. 教育・研修を推進し、保健・医療・福祉の専門家を目指します。



1F デイサービス



トレーニングマシン



1F 天井



夜 東側



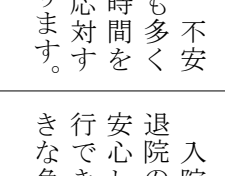
夜 西側

訪問時以外は、事務所でパソコンに向かい、ケアプラン作成や、調査票作成で頭を悩ませ、関連事業所とのサ-

の病院訪問などで、月の半分は外出しております。月に一度の訪問のため、生活の様子やサービス状況の確認など行いますが、不安や不満などの話も多く、次の訪問時間を気にしながら、対応することも多くあります。

ケアマネ業務は、主に月末月初は自宅訪問を行い、必要に応じて区役所まわりや、利用中の施設訪問、入院中の役割など、判らないことも多いと思っております。ご入院・ご通院中の患者様・御家族様や、近隣者様が介護や療養生活に不安や、問

今までは、病院職員食堂手前の、こじんまりとした部屋で、三人のケアマネが肩寄せ合っで、活動しておりましたが、二月十四日から新設された「ろくばん」三階に、事務所を移転し、ゆったりとしたスペースの中で、フレッシュな気持ちで、頑張っております。



訪問時以外は、事務所でパソコンに向かい、ケアプラン作成や、調査票作成で頭を悩ませ、関連事業所とのサ-

入院中の患者様が、退院の時期を迎えても、安心して在宅療養に移行できたり、自宅で大きな負担や不安を抱えていても、安心して介護や在宅生活が継続できるように、関わっていきたく思います。

居宅介護支援事業所

「こんな仕事しています」

問題を抱えてみえるようでしたら、いつでも介護保険の内容をご説明致しますので、ご連絡を頂きたいと思っております。

介護保険制度が始まって十二年目になります。が、直接関係がないと制度の内容、ケアマネの役割など、判らないことも多いと思っております。ご入院・ご通院中の患者様・御家族様や、近隣者様が介護や療養生活に不安や、問

当初は、二名しかいなかった言語聴覚士（ST）も、いつの間にか八名となりました。目まぐるしく変わっていく医療制度の中で、毎日が慌ただしく過ぎていくように感じています。リハビリスタッフも増え、他部署の職員ですら、誰が理学療法士（PT）で、

通所・外来に二名となっており、基本的には、入院患者様の食事介入、嚥下（飲み込み）の評価を行い、医師・看護師・管理栄養士・PT・OTと相談の上、食事形態や注意事項について、検討を行っています。その後、嚥下や言語機能面の回復を目

他部署の協力なしには、何も進んで行かない事がたくさんあります。病院で働いている以上、部署は関係なく、患者様により良いサービスを提供するという点を重視しています。日々の業務が忙しく、余裕がなくなる事も多いですが、この気持ちをお忘れないうに

謝の気持ち、大切にしたと思う。今日この頃です。とにかく、楽しく真剣に頑張っていますので、ST一同初心忘れず、頑張ります。よろしくお祈りします。

言語聴覚士
竹内 智基

リハビリテーション科 言語聴覚室だよ！

作業療法士（OT）・STなのか判らないという声を、良く耳にします。今回は簡単に、S（言語聴覚士）の役割について、ご紹介したいと思います。まず、配置人数としては、二階に三名、三階に三名、四階・

指して、評価・訓練と進めていきます。必要があれば嚥下造影（VF）を行い、今後の訓練の方向性を検討します。そんな中で、特に感じることは、ST一人だけでは、何も出来ないということ。医師をはじめ

したいと思っていま。お互い助け合い、気軽に相談や話をする事が、患者様にとっても良い事だと考えます。自分自身も日々の中で、一人では本当に何もできないなど、思うことも多くあります。なにげない感



VF検査の様子

昨年十一月より、歯科医師とのパイプ役として、新たに歯科衛生士が入職し、患者様の口腔内の環境を整える等、口腔ケアを充実させています。当院では、高齢者

嚥下（飲み込み）であり、それを防御する必要があります。何も問題ない方は、自分で意識しなくても、一時間一八回くらい嚥下運動を行っています。誤嚥性肺炎を起す原因は、高齢者

ます。本来なら、気管に異物が入った時は、咳が出て咳出されるはずですが、嚥下反射の問題ある高齢者では、咳反射も落ち、雑菌の多い唾液を誤嚥しても、咳が出な

とで、嚥下反射と咳反射を、正常な方向に導くために、毎日五分程度寝る前に行うことが、合理的なケアにつながります。四階病棟看護師 真喜屋 小代里

誤嚥性肺炎の予防

口腔ケアの充実

の方が、多く入所されています。高齢にならざるに、誤嚥性肺炎を発症する割合が高くなります。原因は、口腔内の雑菌混じりの唾液を、知らない間に誤嚥してしま

に五回くらいしか、嚥下できておらず、唾液が溜まってもそのままになり、食道にも流れていきます。無意識に気管のほうにも行ってしまい、不顕性誤嚥を起し

いので不顕性誤嚥を起しやすくなり、同時に免疫力も落ち、体調不良による肺炎を発症します。継続した口腔ケアにより、清潔を保つと同時に、口腔粘膜や歯肉を刺激するこ

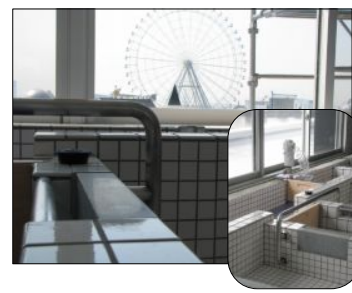


杏園会

新介護老人保健施設 トリトン

まもなくオープン!

平成二十三年五月一日（日）、名古屋市中区西倉町に杏園会三番目の介護老人保健施設として『トリトン』が、オープン致します。建物自体は、三月に完成しておりましたが、準備期間が必要で、二ヶ月後となりました。しかし、まだ完全型ではありません。老健あらずや老健かなやま同様、藤城清治氏の巨大影絵を設置予定なのですが、少々遅れております。この影絵が、一階入り口に設置されますと、新施設トリトンの完全型となります。



トリトンの目玉の一つとして、五階最上階に展望浴室があります。天候の良い日には、浴槽からのロケーションは、最高です！名古屋港シートレインの観覧車・名古屋港水族館や、勿論海も見下ろす事が出来ます。夏場の名古屋港花火は、開催されている時間が、入浴時間ではない為、浴室からご覧頂く事は出来ませんが、各階南側には広いベランダが御座いますので、そちらからご覧頂く事が出来ます。そして、当法人理事長が、最も拘った部分、それは『中庭』です！これまでの老健あらず・かなやまの中庭より、遥かに広いスペースを確保致しました。本来中庭を造ると、その中庭の上部に、建物が作れない「デッドスペース」となり、無駄な部分となる為、必要最低限の箱庭程度の中庭でした。しかし、今回理事長は、大きく出まし

た。見て頂ける方に、楽しんで頂き、且心が癒される様な『中庭』にしたいと、建築の打ち合わせの中でも、かなり多くの時間を費やした、凝りに凝った『こだわりの中庭』となっております。

一年間ありがとうございました。濱中 奈緒美
★病棟編成が始まりました。新病棟でも頑張ります。



新介護老人保健施設 トリトン 平成23年5月 開設！
デイサービスセンター ろくばん 平成23年3月 開設！

編集後記

★やっとながら終わって！というかあつと言間に終わった...というのか...。委員会に参加させていただき色々経験させていただきました。拙い記事を読んいただきました！

★おかげ様で無事に終わることが出来ました。貴重な体験と大変さがよく分かりました。一年間ありがとうございました。

★あつと言期間の一年間でした。大きな災害を受けた日本ですが、皆で頑張りましょう！

★今年で広報委員終了です。色々な経験ができました。楽しかったです。一年間ありがとうございました。

★広報委員会は初めて戸惑いもありましたが、無事に終わることが出来ました。地域交流勉強会は緊張しましたが参加者の方々がとても熱心に聞いてくださり嬉しかったです。イベントも患者様の楽しんでる姿を見て私も楽しくなりました。一年間ありがとうございました。

★今年で広報委員終了です。色々な経験ができました。楽しかったです。一年間ありがとうございました。

★今年で広報委員終了です。色々な経験ができました。楽しかったです。一年間ありがとうございました。

★今年で広報委員終了です。色々な経験ができました。楽しかったです。一年間ありがとうございました。



東日本大震災義援金

3月31日に295,378円を宮城県災害対策本部へ寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。当院1階総受付で、みなさまからの義援金を受け付けています。みなさまからお寄せいただいた義援金は被災者の復興の資金などに使われます。



私たちが広報委員です
よろしくお願いします！
田邊 貴美子